

＼ 夢と感動のテーマシテイ ／

平成25年
2013.Sep.

9

No.788

にらさき

Contents 【目次】

- ② 戦争は絶対にしてはいけない
- ④ 文芸祭「漢詩」を開催
- ⑩ ごみの処理は正しく行ってください
- ⑪ 平成25年住宅・土地統計調査
- ⑭ まちかどトピックス
- ⑱ くらしの情報



若宮八幡宮例大祭で町内を練り歩く子どもたち

8月10日、市民交流センターにおいて、甲府空襲時に現南アルプス市で教師をされていた高見澤静佳氏を講師に招き、「平和の尊さや命の大切さを考えるつどい」を開催しました。

「戦争は絶対にしてはいけない」体験者の叫び



「戦争は絶対だめ」と訴える高見澤さん

私は、大正13年12月11生まれの89歳です。
 菲崎市から講演依頼のお話をいただき、私も喜んでお引き受けいたしました。

今は菲崎小学校のとなりに住んでおりますが、生まれたところは、南アルプス市の源村（現白根町）で、そこに住んでいたときに甲府空襲を体験しましたので、そのときの話をさせていただきます。

私が、当時小学校1年生のときに満州事変が起きて、そこで満州国が独立して、その後、小学校6年のときのシナ事変によって南京がなくなつて、提灯行列をしたことを子どもながらに覚えています。それから私が高校を卒業するときには大東亜戦争といつて、日本軍が特攻隊として真珠湾に飛行機のまま突っ込んでいって、それから小さな島々を日本軍が占領していき

結局、戦争をするたびに人々がみんな亡くなつていききました。

最後は、私が教員になって2年目のころ、ほとんどの男の人は兵隊に取られていきました。ちょうど教頭先生にも招集令状がきましたので、甲府駅まで見送りにいきました。当時は、今のように警備員がいまないので、男の先生は宿直、女の先生は日直というように対応していました。

私の実家は中巨摩の源小学校まで7、8分の距離でした。男の先生は教頭先生まで招集されていましてので、宿直する人がいまして。そこで、私と、2歳上の女の先生の二人で宿直をしようということになりました。7月6日のことですが、職員室は全て暗いカーテンを張つて、外に光が漏れないようにしていました。手元の灯りにも暗いカバーを掛けて、子どもの作文を見たり、テストを見たりして、二人で『明るいつていいね。』なんていいながら仕事をしていました。宿直ですから、手元に懐中電灯を持って30分おきに校舎の中を外を見回りました。

そのときに、そうですわね・・・7時30分くらいですか

ね。私の住む源村の御勅川扇状地帯のずっと下の方に甲府の街が見えるのですが、北の東の隅に小さな灯りが見えました。『あの灯りが飛行機が来る目標になるとイヤだね』と二人で話しながら、職員室から宿直室へいって、ラジオを聞きながら重要書類をリュックサックに入れておくと、11時ころ、突然ラジオから『警戒警報！警戒警報！』と聞こえてきました。そのとき、『これはもう・・・』と思い、慌ててリュックを背負つて外に出ました。すると『空襲警報！空襲警報！今、駿河湾を北上し、富士山を越えて山梨県の方へ飛行機がきます』と言つてる間もなく、飛行機の編隊がジャーときたかと思うと、10機くらいがすつと低空飛行になりました。とたんに飛行機から何かがパツと下に落ちました。それが、焼夷弾の束でした。パツと落ちるとバアーッと燃え上がりま

す。それが終わるとまた10機きて、落とします。そしてまた、10機と、全部で130機が襲来しました。甲府の街は火の粉が燃え上がり、まるで昼間のようになりまし

夕と身震いがしていました。近くに防空壕がありましたので、しばらく様子をみようと思いい、二人で防空壕の中に入ったけれども、それでも心配になってまた外に出て様子を眺めると、近所の人もみんな家の中に居られなくて学校の防空壕に逃げてきました。朝の2時半まで、2時間半くらい甲府は火の海で真っ赤つかでした。そのうちに校長先生がきてくれたので、やっと肩の荷を降ろすことができました。『本当に生きたい心地がしなかつたです。』

130機ですよ！それが焼夷弾を落とし、本当に昼間よりももっと明るいです。

その後、焼夷弾を落とされた飛行機が学校の上を通過して帰っていきます。『もしまだ焼夷弾が残っていたら』と思うと、気が気ではなかつたです。いまでも、あの時の光景が浮かんでくると、ハッとしたり、時々夢に見たりもします。

あのとき甲府に焼夷弾が雨あられと降る中で、そこに住んでいる人たちがどんな思いだったかと思いを馳せました。のちに、そのときの様子が分かったのは、私の主人が甲府の武田神社の隣の63部隊に所属していたからでした。

そのとき、看護婦さんたちは担架を持って火の中に入っていく、焼け死んだ人、傷ついた人を神社の森に運んできたそうです。『なんて女の人は強いんだ。』と主人が関心して話してくれました。

また、次の日が大変だったそうです。

主人は、荒川に横たわる死体や電信柱に吊りさがつて、プスプスと燃えている死体など、折り重なっている死体を運ばなければなりません。『何としてもこの人たちを葬ってやらなければ。』と、みんなで担架に乗せて伊勢町のお寺に何十回と運び、和尚さんにお経を読んでもらい供養したそうです。

私はあの火を見ながら、本当にいたたまれない思いでしたが、運んだ人々はもつと大変だったのではないかと思えます。私はこうして体験から、戦争というのは絶対にしてはいけないと、しみじみと感じています。

いまもまだ 戦争は終わっていない

もうひとつ、戦争をしてはいけないという理由には、先ほど私が満州国の話をしまし

たが、この満州国に主人の姉の連れ合いが憲兵隊として赴任しました。家族もみんな一緒です。ところが、戦争が終わり、日本は負けてしまいましたので、連れ合いはシベリアに抑留されてしまいました。姉は3歳と5歳の子どもを連れて日本へ帰らなければなりません。

満州からその子どもたちを連れて帰るのに、どうやって連れて帰るのか。みんな日本へ帰りたい。女手ひとつで子どもを連れて行かなければ、野を越え、山を越え、ひよつとしたら3人も死んでしまいかもしれないと考えた時、お子守をしていた人に『この子どもたちを連れて帰ることができません。戦争が終わったら迎えにくるから、この子どもを預かってもらいたい。』と、自分の持っていたお金を置いて、自分は頭を坊主にして軍帽をかぶり、軍服を着て男の人の格好をして、命からがら日本に帰ってきました。

戦争が終わり義兄も5年間シベリアに抑留されたのちに帰ってきましたが、その後病気で死んでしまいました。

姉も、『ごつても生きながらえて、お金をかせいで、あの子たちを迎えに行きた

い』と一生懸命がんばっていました。が、国交が回復する前に亡くなってしまいました。主人はその話を聞いて、残留孤児の照会を厚生労働省に届け出ました。以来、毎年厚生労働省から通知がきます。子どもたちを育ててくれていた中国の方たちには、今でも本当に感謝しています。

けれど、あの時から68年が経っており、会ったこともない、生活習慣が違う、言葉が通じないなど、引き取っても上手く生活していけるのだろうか？

韮崎市は、非核平和都市を宣言しています。

恒久平和は、人類共通の願望であり、韮崎市においても、日本国憲法に掲げられた恒久平和主義の理念を市民生活の中に生かすため、昭和58年3月19日、非核平和都市の宣言を行いました。

宣言文：

真の恒久平和は、人類共通の願望である。しかるに、近年、世界において軍備の拡張は依然として続けられ、世界平和に深刻な脅威をもたらしていることは、全人類の等しく憂えるところである。

うか？すごく悩みます。私にも家族がいます。私が生きている間はできて、その先、娘たちに面倒をみてくれとはいえない。それでも孤児たちを引き取りますか？引き取ってあげたい気持ちは十分にあるけれど・・・。戦争は60年経っているけれど、いまだ残留孤児がいるという事は、戦争はまだ終わっていないんだと、今でも痛切に感じています。 ※体験談は、一部省略して掲載しています。

わが国は、世界唯一の核被爆国として、また平和憲法の精神からも、再びあの広島・長崎の惨禍を絶対に繰り返させてはならない。

わが韮崎市は、日本国憲法に掲げられた恒久平和主義の理念を市民生活の中に生かし、継承していくことが地方自治の基本条件の一つである。したがって、わが韮崎市は、非核三原則が完全に実施されることを願いつつ、核保有国に対し、核兵器の廃絶を訴えることをここに宣言する。

第28回国民文化祭やまなし2013

文芸祭「漢詩」(全日本漢詩大会)を開催

知られざる漢詩王国山梨で
詩情豊かな風雅の集い

本年2月1日から4月30日までの間、全国及び海外より569首の漢詩作品の応募があり、その中から、特別賞13首、秀作賞・入賞作品54首が決定しました。当日は、これら作品の表彰及び発表を行います。

また、大会では、記念講演及び特別賞の作品展示、アトラクションとして葦崎市文化協会舞踊部による歓迎の舞踊、葦崎高校・北杜高校書道部による書道パフォーマンス、詩吟による山梨県にちなんだ漢詩を舞う群舞等も行われます。皆さんのご参加をお待ちしております。

■日時 9月29日(日) 10時～14時30分

■会場 東京エレクトロン葦崎文化ホール

□記念講演

■講師 石川 忠久氏(全日本漢詩連盟会長)

■演題 日本人の漢詩

～山水をうたう詩～

※入場料は無料です。



漢詩を舞う山縣博子さん

「漢詩をはじめたことにより、
『自然の見方』を
教わったような気がします。」

漢詩について国文祭葦崎市実行委員
内藤利信氏に話を伺いました。

漢詩とは何でしょうか？

漢詩は、漢字だけで綴った詩であるため、親しみにくい面もありますが、奈良時代に中国から輸入され、それ以来日本人の心を捉え続けてきた文芸です。短歌、俳句、川柳、現代詩と並び、静かに広く根付いている貴重な文芸ジャンルです。短歌、俳句、川柳などは、和歌の流れから生じてきた文芸で、明治時代に正岡子規等の手により確立されてきました。漢詩は、日本人によって作られた最古の漢詩集が、奈良時代の『懐風藻』であることから、文芸としても他に比較にならないほど長い歴史があるんです。

また、他の文芸と違い、漢詩は作成する基本的なルールが、その時代よりまったく変わっていません。古い詩、新しい詩、また中国の詩など、変わりなく鑑賞することができます。

日本で漢詩の盛んだった時代
はいつごろでしょうか？

江戸時代に、頼山陽や広瀬淡窓という先駆者が活躍し、庶民に爆発的に広まりました。

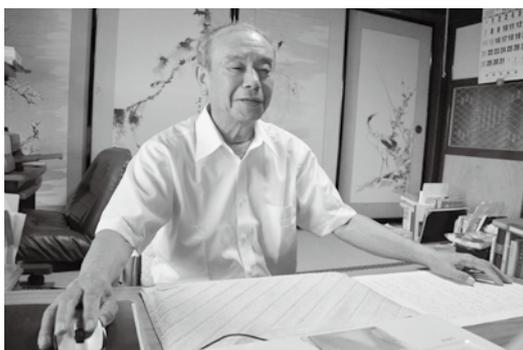
特に江戸後期の文化文政のころは『唐詩選』という漢詩集がベストセラーとなり、それを機に日本各地で漢詩人が輩出されました。その後、大正期以降は下火になり、現在では愛好家など、一部の方の愛玩物として命脈を保っています。

現在の漢詩の世界はどのような状況でしょうか？

漢詩表現が拡散した時代ではないでしょうか。漢詩を素材とする芸術は、書道では書道家が表現を求め、漢詩に節を付けて詠む吟詠家もあります。また、その吟詠にあわせて踊る吟舞家は、その詩をいかに表現するかを常にこころ

がけています。

学校教育では、中学・高校の教科の一部で漢詩鑑賞が行われ、入試にも出題されます。漢詩の創作を楽しむ人々、漢詩人は、全国に組織されつつある漢詩連盟の活動が重要になっていと言えます。全日本漢詩連盟が結成され、今年10周年の記念大会を開催したところです。また、組織となっていない都道府県もみられますが、一般の会員は全国すべての都道府県で活動されており、いずれ漢詩愛好家はどんどん増えていくことでしょう。



「漢詩は書き直し、考え直しの推敲ばかりで……」とパソコンで制作に励む内藤氏
(全日本漢詩連盟理事)

県内の活動はどうでしょう？

全国的に見ても有力な漢詩会があり、活動が盛んな県のひとつですね。『山梨漢詩会』の支部の一つで、会員11名と会友の方も若干名あり、毎月の活動や県大会への参加など楽しく創作活動しています。

実は、漢詩は、個人で創作を楽しむ人が多い文芸といわれていますので、表面に現れてこない愛好家の方がたくさんいるのではと思っています。それは、全国規模の漢詩コンクールなどの応募状況が多いことから、現れているような気がしますが。

鑑賞するときの見所などは？

石川忠久氏による記念講演は迫力に圧倒されると思います。特別賞の入賞作品は、節を付けながら詠う『吟詠』と呼ばれる方法による発表や、県内の有名な書家による毛筆作品を裏打ちした作品の展示などが予定されています。

また、石川丈山氏の作品の『富士山』など、有名な作品を吟詠しながら舞う『吟舞』の発表もあります。漢詩は、聴いたり、見たりするだけでなく、『人生の指針』、『四季の移り

い』、『日本や中国の歴史の事実』、『人生の喜び楽しみ』などを感じていただけるのではないかと思います。

漢詩はどのように製作していくのですか？

文芸の世界は、どんなものでも盛り付ける器のようなものがあり、守らなければいけないルールがあります。それが格段に難しく、面倒であるのが漢詩です。ですから、ルールに慣れるまでは難しく感じますが、慣れてしまつと楽しみに変わってきます。

内藤さんが漢詩を作られる場合はどんなときでしょうか？また、何か変わったことは。

なかなか机の前に座つていても、できるものではありませんね。いろいろなことに関心を持って、日々過ごしていくことが大切だと思つています。旅行に行つたり、散歩しながら考えたりすることが多いです。四季折々の自然の移ろいから、発想がわくことが多いです。

漢詩をはじめたことにより、今まで何気なく見ていた『自然の見方』を教わつたような気がします。

「武田の里」にらさきが生んだ二人の偉人
小林一三・保阪嘉内の世界展を開催
列車を走らせた男の物語

阪急電鉄、宝塚歌劇団の創設者である小林一三。盛岡高等農林学校で宮澤賢治と出会い交流を深めた保阪嘉内。郷土出身の2人の偉人の業績をたどり、経済・文化の面から紹介する企画展です。

■日時 9月1日(日)～
11月10日(日)

月曜休館
9時～17時

(祝日の場合はその翌日)

■場所

市民交流センター

「二ノリ」1階

■講師 牛崎 敏哉氏
(宮澤賢治記念館副館長)

※入場無料

世界展の開催に合わせ
記念講演を開催

□小林一三記念講演

■日時 9月8日(日)

13時30分～15時

■演題

小林一三「16歳の日記」

～ 葦崎から東京へ

■講師 伊井 春樹氏
(逸翁美術館館長)

■お問い合わせ

新出資料の意義
教育課国民文化祭担当
(内265)

□保阪嘉内記念講演

■日時 9月15日(日)

13時30分～15時30分

■演題

花巻から葦崎へ

～ 宮澤賢治から保阪嘉内へ

■講師 牛崎 敏哉氏
(宮澤賢治記念館副館長)

■賢治と嘉内の歌曲を聴く
ソプラノ歌手

土井尻 明子氏

□両講演共通事項

■会場

市民交流センター「二ノリ」

3階多目的ホール

■定員

各回200名 ※入場無料

■お問い合わせ

教育課国民文化祭担当
(内265)

郷土の偉人・小林一三翁の
生誕140周年を祝う

記念茶会を開催

明治6年(1873年)
1月3日、甲州葦崎宿河原
部村(現葦崎市本町)で誕生した一三は、後に、表千家の宗匠に学び、茶人逸翁としても造詣が深く、古美術収集家としても知られています。

こうしたことから、翁の生誕140周年を記念して、翁を偲び敬つ、記念茶会を次のとおり開催します。

市民の皆様、お茶に親しむ方々などで、一三翁生誕記念を祝いましょう。

■日時 9月22日(日)

13時～15時

■会場 市民交流センター

「二ノリ」1階和室

■参加費 無料

※ただし、定員300名になり次第、終了となります。

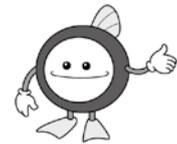
■お問い合わせ

企画財政課企画推進担当
(内線355)



いつまでも美しい環境を守るため 下水道への接続にご協力を！

市では、皆さんが健康で快適な暮らしを送る事ができるよう、下水道整備を進めています。下水道が使えるようになった区域(処理区域)にお住まいの方は、法律により下水道に接続しなければなりません。
生活環境の向上、河川等の水質保全のためにも、下水道への接続にご理解とご協力をお願いします。



【表1】

| 接続時期 | 補助金額 |
|------------------------------|------|
| 処理区域公示から1年以内 (H25年4月使用開始) | 8万円 |
| 処理区域公示から2年以内 (H24年4月使用開始) | 5万円 |
| 処理区域公示から3年以内 (H23年4月使用開始) | 3万円 |

宅内から接続するには どうすればいいの？

下水道に接続する宅内工事については、市が指定した排水設備指定工事店にお申し込みください。指定工事店は市に提出する必要書類の作成、届出などの手続きを代行します。指定工事店一覧名簿は、下水道担当の窓口または市HPに掲載してあります。なお、工事費は個人負担となります。

工事のための補助制度 をご利用ください

- 排水設備工事資金の融資あっせん制度
- ①融資あっせん額
工事資金100万円以内
- ②利子補給
市が3%以内の利子補給

【表2】

| 使用状況 | 一般 | 営業 |
|------------------|---------------------------|---------------------------|
| 水道水のみを使用している場合 | 水道水使用水量 | |
| 井戸水のみを使用している場合 | 認定人員×8㎡/月 | 量水器による計測量 |
| 水道水と井戸水を使用している場合 | 水道水使用水量 + 認定人員×4㎡/月 | 水道水使用水量 + 量水器による計測量 |

【表3】

| | 基本料金 | | 超過料金 | |
|--------|-------|--------|--------------|---------|
| | 汚水量 | 金額 | 汚水量 | 1㎡につき |
| 一般汚水 | 20㎡まで | 1,470円 | 20㎡を超え60㎡まで | 89.25円 |
| | | | 60㎡を超え100㎡まで | 105円 |
| | | | 100㎡を超えるもの | 120.75円 |
| 公衆浴場汚水 | | 2,100円 | 20㎡を超えるもの | 105円 |
| 一時使用汚水 | | | 1㎡につき | 105円 |

下水道使用料について

●使用水量の算定
下水道使用水量は、原則的には水道使用水量に基づいて定められますが、井戸水を使用している場合もありますので【表2】により算定されます。

設備工事を行う場合、補助金の額は【表1】のとおりです。
①井戸水を使用する場合、量水器を設置した場合は、量水器による計測量をもつて汚水量とします。

②営業用で井戸水を使用する場合は、量水器を設置していただきます。

③一般家庭で水道水と井戸水を併用している場合で、使用水量が認定水量より少ない場合は、認定水量とします。

●使用料金表【表3】
(2ヶ月分)

※この表は消費税込みの総額を表示したものです。

※井戸水を使用している場合で、認定人員の変更(転入・出生・転出・死亡等)があった場合は、必ず届出をしてください。

■お問い合わせ
上下水道課下水道担当
(内線613・614)

9月10日は下水道の日
第28回下水道まつり

毎年、「下水道の日」の行事の一端として、下水道まつりを行っています。どなたでも楽しみながら下水道のことが学べるように、たくさんの方に物を用意しました。

■日時 9月7日(土)
10時~14時(雨天決行)

■催し物 下水道施設見学・三下下水道展・水質実験・おたのしみ抽選会ほか

■主催 山梨県・(公財)山梨県下水道公社・釜無川流域下水道推進協議会

■会場・お問い合わせ
釜無川浄化センター
☎055612218511

下水道排水設備工事
責任技術者認定試験

下水道の排水設備工事を施工する指定工事店には、「下水道排水設備工事責任技術者」の資格を有する者の専属が必要で、この試験は、責任技術者としての技能を認定するものです。

■講習会 11月13日(水)
■試験日 11月24日(日)

■両会場
山梨県立男女共同参画推進センター(びゅあ総合)

■申込期間
10月1日(火)~22日(火)
※申込用紙は、市役所上下水道課下水道担当窓口、県内4箇所の浄化センターにて配布

■お問い合わせ・お申し込み(公財) 山梨県下水道公社
事務局

☎055126312738

災害時等における井戸水の無償提供のお願い

市では、各ご家庭が所有管理している井戸で、災害時に地域の皆さんに無償で提供していただける『災害時応急井戸』を募集しています。多くの皆さんにご協力をいただけますようお願いいたします。

●災害時応急井戸とは：

自然災害や不測の事態に見舞われ、水道が長期断水状態になった場合に備え、市民の皆さんが所有する井戸を事前に登録いただくことで、水道の給水が停止した場合に、地域の皆さんに開放していた

だき、生活用水として確保しようとするものです。

●要件

現在、井戸水を飲料水として使用されているご家庭

●連絡方法

総務課防災交通担当に電話にて連絡をお願いします。

■お問い合わせ・連絡先

総務課防災交通担当
(内線309・309)

廃消火器のリサイクル
回収の窓口について

老朽化した消火器を操作したことから、消火器が破裂し、受傷したと見られる事故が起きています。

■お問い合わせ

一般社団法人
日本消火器工業会
☎031386616258

不要になった消火器をリサイクル利用するシステムがございますので、次の回収窓口をご利用ください。



■回収窓口のリストの入手

HPから入手できます。
<http://www.fepc.jp/accept/>

インターネットを利用できない方は、左記にご連絡をお願いします。

普通救命講習及び再講習(後期)のご案内



■講習日時(普通救命講習I)

10月16日(水)ほか
9時~12時

(受付15分前) 【受講料無料】

※その他コース・日程・会場等の詳細はお問い合わせください。

■講習会場

韮崎消防署・北杜消防署

■対象者

峡北消防本部管内にお住まいの方、通勤・通学される方

■定員 各回20名程度

■お問い合わせ・お申し込み

韮崎消防署(救命担当)

☎23-1499

平日なかなか受診できない方

この機会に乳がん検診を受診しましょう



10月は乳がん検診の受診の啓蒙・推進するキャンペーンが展開される『乳がん月間』です。

乳がんは他のがんと比較して、若い世代から発症する特徴があり、早期発見・早期治療に心がけることが大変重要です。あなたの大変な家族や恋人のためにも受診されることをお勧めします。

市では、この乳がん月間に合わせて、休日追加検診(乳がん)を実施します。

平日に、お仕事等で受診機会のない方や無料クーポン券の対象者で、まだ受診されていない方は、ぜひこの機会に受診しましょう。

■対象

市に住民登録のある25歳以上の女性で未受診の方

■日時 10月5日(土)

9時～11時

■場所

東京エレクトロン

葦崎文化ホール

■持ち物

- ・保険証
 - ・受診券(当日発行可)
 - ・自己負担金1,000円
 - ・無料クーポン券
- (対象者のみ)

※事前予約していただいた方を優先的に検査させていただきますので、ご了承ください。

(詳細は、広報5月号8ページを参照してください)

■託児を実施します
お子さんをお連れになつて気軽に来越してください。

■お問い合わせ・事前予約
保健課健康増進担当

(保健福祉センター内)

☎2314310

平成26年度
入学予定児童を対象
就学時健康診断を実施します

教育委員会では、来年4月に小学校へ入学される子ども(平成19年4月2日～平成20年4月1日生まれ)を対象とした、就学前の健康診断を実施します。

次の小学校区ごとの日程で健康診断を行いますので、受診してください。

■実施場所

東京エレクトロン

葦崎文化ホール

(藤井町坂井205番地)

■通知および必要書類

対象となるお子さんをお持ちの保護者の方には、9月上旬に通知と必要書類を送付します。書類に必要事項の記入をお願いします。

※2週間前までに通知が届かない場合は、教育委員会までご連絡をお願いします。

■健診時の受付について

会場での混雑を無くすため、受付時間を2グループに分けてさせていただきますので、通知に書かれた各該当の受付時間帯にお越しいただくようお願いいたします。

■お問い合わせ

教育委員会
教育課学校教育担当
(内線263・264)

【健康診断日程】

| 小学校区 | 日程及び実施時間 | 検査項目 |
|------|----------|---|
| 葦崎 | 10月2日(水) | ■受付 Aグループ 13時15分～13時45分 Bグループ 13時45分～14時15分 |
| 穂坂 | | |
| 葦崎北東 | 10月3日(木) | ■実施 13時15分～15時30分 |
| 葦崎北西 | | |
| 甘利 | | |

葦崎市職員を募集します。

平成26年4月採用

| 採用職種 | 採用者数 | 募集受付 | 試験種目・試験日 | | 資格要件等 |
|-------------|------|--------------------------|---------------------|---------------------|--|
| 医療 (薬剤師) | 1名 | 9月9日(月) ～ 9月27日(金) | 【筆記試験】 10月27日(日) | 【面接試験】 11月15日(金) | 【資格要件】 薬剤師の免許を有している人、又は平成26年において実施される薬剤師国家試験により当該免許を取得する見込の人。 詳細は職員採用試験案内で確認してください。 【職員採用試験案内】 市ホームページに掲載。 市役所1階受付、市立病院事務局にて配布。 |

■お問い合わせ 政策秘書課政策人事担当 (内線325) <http://www.city.nirasaki.lg.jp>



それいけ！オレンジガール 第13回
苦しんでいるのは、あなただけではありません！
相談することで救われることもあります。

今回は、認知症のご家族の介護をされた市内の63歳の女性の方のお話を紹介します。

■介護体験談②

義母は、今年92歳で他界しました。20年近く認知症を患っておりまして。認知症の発症当時、私は、病気に対する知識がほとんどなく、認知症と気がつくまでに数年かかりました。

ある日、義母が『お金をしまい忘れた。』と叫び出した



のがきっかけで、それがはじまりでした。その後は様子をみておりましたが、入浴拒否、幻覚、幻聴、イライラなどの症状が頻繁になり、私も困り果てて、市へ相談しました。相談の結果、介護認定を受け、まずは、『お風呂に入れていただきたい』と思い、週2回のデイサービスを利用するようになりました。でも、拒否することが多く、送りだすのも大変でした。

そのうちに私は、『義母とどう接したらよいのか？』と向き合ったらよいのか？と日々悩んでましたが、そのときはまだ、夫も仕事をしていましたので、全く一人で孤立し、八方ふさがりの状態になり、ストレスは増す一方でした。

その後、藁にもすがる思いで、市の地域包括支援センターへ相談したところ、家族の会「虹の会」を紹介していただきました。（広報7月号P5参照）

会の皆さんは、私の介護に対する悩みや、困っていること、今の気持ちなど全て聞いてくださり、話しながら『心がまるで青空のようにスーッと晴れていく』のが分かりました。また、体験談やアドバイスもいただき、認知症という病気を私なりにだんだん理解できるようになりました。

会の皆さんは、それぞれ認知症の家族を抱え、大変な苦勞をしてきた人たちばかりでした。皆さんと交流をしていくうちに、『私の義母はまじっかり歩け、会話もでき、皆さんに比べ、まだ楽な方だ。』と思えるようになりました。このころから介護に対する考え方も、かなり前向きになってきたように思います。

亡くなる2年ほど前から、トイレの回数も多くなり、ほとんど眠れない日々が続いておりましたが、『家が一番いい』という義母の言葉に、



『最後まで家で看取ってやりたい！』との思いでがんばりました。

今にして思うと義母の介護は、私一人では到底できませんでした。仕事をやめ、介護に専念してくれた夫、会の皆さん、いつも励ましていただいた親戚やご近所の皆さんなど、たくさんの方々の方々の心支えがあったからだと感謝の思いでいっぱいです。

■支え合いが大切です

認知症は、早期発見が重要ですが、脳の中で起こる病気のため、周囲が気付くまでに時間がかかってしまうこともあります。認知症の症状が進んでしまえば介護が大変になってきた時には、一人で抱え込まずに、誰かに相談してみることも大切なことです。

■お問い合わせ

もの忘れ相談センター
(保健福祉センター内)

☎2314464

みんなで学ぼう！
認知症

認知症に関するDVDを配付しました！



市では、多くの方に認知症に対する知識や理解を広めるため、県が公益社団法人認知症の人と家族の会山梨県支部「あした葉の会」の協力を得て制作したDVDを、各代表地区長にお渡ししました。あした葉劇団による認知症に関する劇も収録されており、認知症について楽しく学べる内容となっておりますので、地域でご利用ください。

■お問い合わせ

地域包括支援センター
(保健福祉センター内)

☎2314313

ごみの処理は 正しく行つてください



家庭での「ごみの焼却」は禁止されています！

〔ご家庭の簡易焼却炉（ドラム缶・ブロック積等）でごみの焼却をしないでいませんか？ 家庭から排出される「ごみ」を簡易な焼却炉で燃やしてしまい、近所でごみを燃やして「悪臭がする」「のどが痛い」「洗濯物が汚れる」等の苦情が寄せられることがあります。野外で処理基準に従った焼却炉以外でのごみの焼却（野焼き）をすることは、一部の例外を除いて禁止されています。

ビニール系のごみ等はダイオキシン等の有害物質が発生しますので絶対に燃やさないでください。生活環境を守るため、違法なごみの焼却をなくしましょう。

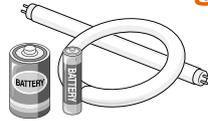
■焼却禁止の例外

- ・ 風俗や習慣上または宗教上の行事を行うために必要な焼却
- ・ 農業や林業または漁業を営むために、やむを得ないもの

のとして行われる焼却
たき火、その他日常生活を営む上で通常行われる焼却であって軽微なもの

蛍光灯・乾電池など 有害ごみの収集を 行います

9月は、蛍光灯や乾電池、水銀式の体温計や鏡などの有害ごみを収集する月です。各地区リサイクル会場及び拠点リサイクル会場で収集を行います。



有害ごみの収集は、一年のうち9月と2月の2回となっており、排出できる日が限られていますので、この機会にお忘れのないようにお出しください。

収集場所や日程については、各戸に配付してあります「平成25年度ごみ・資源物収集日程表」をご覧ください。なお、電球やグローランプ、割れた蛍光灯は、不燃ごみとして出してください。

ごみの減量化にご協力を

ごみは一人一人の心がけによつて減らすことができます。ごみを減らすために、次の「4R」を心がけましょう。

- Refuse (リフューズ)**
不要なものは断る
- Reduce (リデュース)**
ごみを減らす
- Reuse (リユース)**
繰り返し使う
- Recycle (リサイクル)**
資源として再利用する

ごみはきちんと分別し、リ

サイクルすれば資源となります。

市でも、缶・ビン・ペットボトル・牛乳パック（お茶やジュース類の内側が白い紙パックを含む）・古紙類等の資源リサイクル品の収集を行っています。

詳しくは、「平成25年度ごみ・資源物収集カレンダー」をご覧ください。正しく分別し、ごみの減量化にご協力ください。よろしくお願いします。

■お問い合わせ

環境課環境政策担当
(内線 131・132)

9月20日～26日は 動物愛護週間です



犬やねこの飼い主は、愛情を注ぐだけでなく、責任をもって飼わなければなりません。

ご近所とのトラブルを避けるためにも、ご自身の飼い方をもう一度見つめ直してみしましょう。県では、この週間にあわせて、「山梨県動物愛護デー」を開催し、犬・ねこの飼い方相談や犬・ねこ無料健康相談を行います。

そのほか、様々なイベントを企画しておりますので、ぜひご来場ください。

■日時 9月23日（月・祝）
10時～15時

■場所 アイメッセ山梨
(甲府市大津町2192-8)

■お問い合わせ

* 山梨県福祉保健部衛生業務課

☎ 055-223-1489

* 環境課環境政策担当 (内線 131・132)



ira Art Museum 葦崎大村美術館 information

葦崎大村美術館開館5周年記念特別企画展

「鈴木信太郎展 -コロリストの旅-」(1階)

「丹阿弥丹波子の世界展」(2階)

■期間 9月29日(日)まで



鈴木 信太郎《青い人形》
油彩 40.0×31.0cm

1階企画展示室において、明治から昭和にかけて活躍し、色鮮やかな色彩と、親しみやすく愛らしい画風で知られる鈴木信太郎の作品を紹介。各地の風景をはじめ、人形や桃やバラなど、色彩豊かで、独特の世界観の漂う観る人の心が温まるような作品を紹介。油彩画、水彩画、挿絵の原画など約40点を紹介いたします。

2階特別展示室では、版画家「丹阿弥丹波子の世界展」を開催いたします。メソチントという根気のいる、緻密な制作工程を経て描かれる作

品約20点を紹介します。漆黒の闇に浮かび上がる、花や野菜などの美しい姿をご覧ください。



丹阿弥 丹波子《花・再》2008年
銅版画 メソチント 42.0×36.5cm

開館5周年を記念して葦崎市名誉市民の大村智博士の胸像も公開しております。ぜひご覧ください。

■開館時間

10時～18時
(入館は17時半まで)

■休館日 水曜日(祝日の場合は翌日)

■入館料 大人500円 / 小・中・高200円

※年間何度でも入館できる大変お得な年間パスポート(大人1名3,000円)も随時受付中です。

■お問い合わせ (水曜日除く、10時～17時)

葦崎大村美術館 ☎23-7775

ホームページ: www.nirasakiomura.artmuseum.com

おしえて
ドクター



Q. 膝の水を抜くと癖になるとよく聞きますが、本当ですか？

A. 外来をやっていると癖になっていると思っている人が非常に多いのに驚きます。

膝に水が溜まるというのは原因があります。関節リウマチや痛風、感染などによる炎症、加齢や外傷による軟骨の擦り減りや半月板の損傷などです。すなわち原因となる症状がよくなれば水は溜まります。水を抜くには理由があります。まず水の性状を見てその原因を予測するためです。また水が多くなると痛みが増したり、膝の動きが悪くなる。そして注射をする場合、水が溜まっている所に打てば注射薬が薄まってしまうなどの理由です。

水を抜くからまた水が溜まるわけではなく、原因となる症状がよくならないから水を抜いてもまた溜まるのです。膝に水が溜まる人はその原因を病院で調べてもらい説明を受けるようお勧めします。



アドバイザー 葦崎市立病院
整形外科医長 小川 知周

消費生活 相談



市民のみかた
消費生活相談窓口
おかしいな! ?と思ったらまずは相談!

消費者トラブルにあったら

商工観光課商工労政担当

☎22-1111 (内線216)

月～金曜日 8時30分～17時15分

毎週火曜日は消費生活相談員が市役所
102会議室で相談を承ります。

健康食品の送りつけ商法

『頼んでもいないのに健康食品が送られてきた』、『注文を受けたので、これから商品を送る』という一方的な電話が掛かってきたことはありませんか? 県内でもこのような相談が数多く寄せられています。このような商法を『送りつけ商法(ネガティブ・オプション)』といいます。

以下のような対処をしても解決しない場合は、商工観光課消費生活相談窓口までご相談ください。

- 例 1** 頼んだ覚えのない健康食品が届いた。放っておいてよいものか?
対処法 一方的に送られて来たものであれば、ネガティブ・オプションと考えられますので、受取ってから14日間、引取りを要求してから7日間が経過すれば処分してよい。
- 例 2** 「サプリメントを送る」という電話があったので、「頼んでいない」と言うと脅された。頼んでいない商品が送られてくるのではないかと心配だ。
対処法 商品が代引きで届いた場合は受取り拒否。中身を開けたら請求書が入っていた場合は、事業者には契約の意思はないことを伝え、商品の回収を要求する。
- 例 3** 「注文を受けた商品を発送する」という電話が掛かってきた。注文をした覚えはないが、あいまいな返事をしたら、商品が送られてきた。
対処法 例2と同様
- 例 4** 「頼まれた健康食品を送る」と電話で言われたので断ったら、「裁判にする」と脅されて、つい了承してしまった。数日後商品が届いた。代引きで届いたので、払ってしまった。
対処法 契約書面を受取ってから(商品と共に届くことが多い)8日間以内に契約解除の通知を出す = クーリング・オフ制度を利用する。



● 蕪崎市役所
業務時間：8時30分～17時15分（月～金）
〒407-8501 蕪崎市水神1丁目3番1号
☎22-1111 FAX 22-8479

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|---|---|---|--|--|--|--|
| <p>イベント・行事</p> <p>【毎週月曜日】 園ごとぶぎルーム(蕪崎) 小学生対象 ※祝日は実施しません</p> <p>中央公園ミニSL運行日 9/1、8、15、16、22、23、29 10時～12時、13時～16時 大人、子ども共に1回100円 (3歳以下は保護者と同伴で無料)</p> | <p>相談等</p> <p>【毎週月・火・水曜日】 ■学校教育相談(第3月曜除く) 9時30分～16時 市民交流センター相談室2 問: ☎23-5653</p> <p>【毎週月・木曜日】 ■母子健康手帳交付・妊婦・一般健康相談 9時30分～16時 保健福祉センター</p> | <p>相談等</p> <p>【第1・2月曜日】 ■行政相談(祝日の場合は翌週) 13時～15時 市役所1階102会議室 問: 企画推進担当(内線356)</p> <p>【毎週火曜日】 ■消費生活相談 9時～16時 市役所1階102会議室 問: 商工労政担当(内線216)</p> | <p>※祝日は実施しません</p> <p>【随時・要予約】 ■家庭児童相談 予約: 子育て支援担当 (内線179)</p> <p>■市民栄養相談 予約: ☎23-4310</p> | <p>今月の納税</p> <p>納期限(口座振替日) 9月30日(月) * 国民健康保険税 第3期 * 後期高齢者医療保険料 第3期</p> <p>収納課徴収・管理担当 (内線163～166)</p> | <p>9月1日 園「リレーおはなしかい」&「DVD上映会」 (P16参照) ●第91回蕪崎高校同窓会 記念・招待サッカー 13時キックオフ(雨天決行) 中央公園陸上競技場 (広報8月号P13参照)</p> | <p>交ニコリ開館2周年記念祭 NICORI祭 9時～ 全館で各種イベントを開催 します。ニールを探せ(先 着150組プレゼント)他 (P16参照) 交小林一三・保阪嘉内の 世界展 11月10日(日)まで (P5参照)</p> <p>休館: 児 保 老</p> |
| <p>●姉妹都市フェアフィールド市派遣学生募集開始日 9月18日(水)まで (P11参照)</p> <p>休館: 園 支 文 民 体</p> | <p>9月4日 園にら★ちび ベビーくらぶ ～0～5か月児～ 13時30分～14時30分 おやつタイム&ママの交流会他 材料費・おやつ代100円 定員10組【要予約】</p> | <p>交ケロケロシアター スペシャル 11時～11時30分 9月のうた・親子あそび・ パラシュートあそびも登場 【予約不要】 保パパ・ママ学級 Cコース1回目【要予約】 受付: 13時30分～ 妊婦の栄養や妊婦体操につ いて</p> <p>休館: 美</p> | <p>交新聞紙であそぼう 10時30分 ～11時30分 ●県下一斉無料法律相談 13時～16時 市役所401会議室 【要予約】 (広報8月号P19参照) ●まちなか市民会議 19時～21時 市民交流センター1階会議室 (広報6月号P12参照)</p> <p>休館: 民(午前)</p> | <p>美開館5周年記念 特別企画展 「鈴木信太郎展」 「丹阿弥丹波子の世界展」 9月29日(日)まで (裏面参照)</p> | <p>保パパ・ママ学級 Bコース3回目 【要予約】 受付: 9時00分～ 沐浴指導や新生児の育児に ついて</p> <p>休館: 保</p> | <p>園文祭 小林一三記念 講演 13時30分～15時 市民交流センター「ニコリ」 3階多目的ホール (P5参照)</p> <p>休館: 児 保 老</p> |
| <p>9月10日 交助産師さん としゃべり 6～12か月児 10時30分 ～11時30分 助産師井上裕子氏による 離乳食の相談など 定員10組【要予約】 0～5か月児 13時30分～14時30分 助産師井上裕子氏による 相談とベビーマッサージ 定員10組【要予約】</p> <p>休館: 園 支 文 民 体</p> | <p>●無料法律相談 予約受付開始日 受付: 8時30分～ 企画財政課 内線356 ※相談日は26日(木) 園1歳6か月児健診 対象: 平成24年2月生 受付: 13時～13時15分 小児科医師・歯科医師の診 察など ●ねんさん無料相談 9時～16時 市役所1階102会議室</p> | <p>保すくすく教室 対象児: 平成25年 2月生 受付: 13時～13時15分 離乳食指導や離乳食の試食など 園にら★ちび ベビーくらぶ ～6～12か月～ 13時30分～14時30分 おやつタイム&ママの交流 会、手型サービスほか 材料費・おやつ代100円 定員10組【要予約】</p> <p>休館: 美</p> | <p>交敬老の日 メッセージカードを 作ろう 10時30分～11時30分 ハガキに足型を押しておじ いちゃんおばあちゃんに送 りましょう! 交スクラップブック 10時30分～11時30分 龍岡公民館【要予約】</p> <p>休館: 民(午前)</p> | <p>交体位測定 10時30分 ～11時30分 0歳児の体位測定ができま す【予約不要】 交おそうじ大作戦 13時30分～14時30分 センターをみんなでおそう じ【予約不要】</p> | <p>交妊婦さんの会 10時15分 ～11時45分 子育てグループ「てと手 と」の企画 参加費1,000円 定員10組【要予約】 (P17参照) 園おはなし会 14時～14時30分 対象: 幼児～小学校低学年 【申込不要】</p> <p>休館: 保</p> | <p>園文祭 保阪嘉内記念 講演 13時30分～15時 市民交流センター「ニコリ」 3階多目的ホール (P5参照)</p> <p>休館: 児 保 老</p> |

16 **保**のびのび教室
対象児：平成23年8月生
受付：13時～13時15分
親子あそびや歯科相談など
休館：**保 保 老**
9月18日
文ちびっこ運動会
10時30分～11時30分
北東児童センター
文にら★ちび ベイビーくらぶ ～県外出身0歳児とママ～
13時30分～14時30分
おやつタイム＆ママの交流会、手型サービスなど
材料費等100円 定員10組【要予約】

17 **保**3歳児健診
対象児：平成22年8月生
受付：13時～13時15分
小児科医師及び歯科医師の診察など
休館：**文 文 支 文 民 体**

18 **文**にら★ちびオリジナル
おもちゃであそぼう
10時30分～11時30分
スタッフの「てづくりおもちゃ」が登場！
保3歳児健診
対象児：平成22年8月生
受付：13時～13時15分
小児科医師及び歯科医師の診察など
休館：**美**

19 **支**メルマガ会員限定
手型サービス
10時30分～11時30分
メルマガ会員の方には手型足型プレゼント【予約不要】
●武田の里ライフカレッジ
13時30分～15時30分
東京エレクトロン葦崎文化ホール
「さらなる一歩を踏み出そう」
盲目のチャレンジャー
立木早絵氏
休館：**民 (午前)**

20 **文**わんぱく★親子
ママビューティー
13時30分～14時30分
インストラクター 斎藤晴美氏による親子エアロビ
持物：水分・上履き
定員20組【要予約】
9月27日
保育児学級 13時30分～14時30分
出産後の様子や育児のことなどみんな
で語り合ひましよう
9月20日
●老壮大学 13時～
葦崎文化ホール
映画鑑賞「山本五十六」

21 **文**大人のための朗読会
朗読のつどい
14時～15時
対象：成人一般、学生、目の自由な方など
【申込不要】(P16参照)
休館：**保**

22 **●**小林一三翁生誕
140周年記念茶会
13時～15時
市民交流センター1階
(P5参照)
休館：**保 保 老**
9月21日
●バームクーヘン作り
10時～12時30分
穂坂自然公園
(P15参照)

23 **●**平成25年住宅・
土地統計調査開始
(P11参照)
文文化ホールまつり2013
10時～
(情報カレンダー裏面参照)
休館：**保 保 老**

24 休館：**文 支 文 民 体**
9月25日
文誕生会
13時30分～14時30分
9月生のお子様をお祝い
材料費100円
定員10組【要予約】

25 **支**歯科衛生士さんと
おしゃべり
10時30分～11時30分
歯科衛生士 加賀美正江氏
による歯のお話や相談
定員10組【要予約】
保4か月児健診
対象児：平成25年5月生
受付：13時～13時15分
小児科医師の診察など
休館：**美**

26 **文**だっこの会
11時～11時30分
わらべ歌、絵本の読み聞かせ、手遊びなど
対象：乳幼児【申込不要】
保よちよち教室
対象児：平成24年10月生
受付：13時～13時15分
ブックスタート事業やお子さんの事故防止など
場所：市立図書館
読み聞かせの部屋
休館：**民 (午前)**

27 **保**にこにこ子育て
相談室
9時30分～16時
お子さんの気になる成長発達・食事などについて保健師や管理栄養士が個別に相談に応じます。【要予約】
休館：**文**

28 **文**ハイヒールウォー
キングレッション
14時～16時
定員20名【要予約】
(P16参照)
NIRA
マルシェ
9時30分～13時30分
市民交流センター「ニコリ」
休館：**保**

29 **国**文祭
文芸祭「漢詩」
(全日本漢詩大会)
10時～14時30分
東京エレクトロン葦崎文化ホール
【入場無料】(P4参照)
休館：**保 保 老**
9月28日
●モデルさんと撮影会
10時～12時30分
穂坂自然公園 (P15参照)

30 休館：**文 支 美 文 民 体**

1 9月26日
支パルンアート
に挑戦
10時30分～14時30分
龍岡公民館 (P17参照)

2 **今月の無料法律相談**
9月26日(木)
13時～16時
市役所4階401会議室
一人30分以内 定員6名
*予約受付日
9月10日(火)
8時30分～
企画推進担当(内線356)

| 診察科目 | 診察日 | 受付時間 | 休診日 |
|-------------|---------|---|---|
| 内科 | 月曜～金曜 | 午前 8時30分～ 午前 11時30分 ※小児科(午後) 午後 3時30分～午後 4時30分 ※眼科 金曜は午前8時30分～午前11時 ※麻酔科 左記診察日の午後2時～午後4時 ※スポーツ外来 木曜 午後1時30分～午後5時15分 ※リウマチ外来 木曜 午後1時～午後4時 | 土曜・日曜・祝日・ 年末年始 (12/29～1/3) ※急患はこの限りでは ありません。 ※当院は院外処方を行 っています。 ※医師の日程変更によ る休診・代診につい ては、お問い合わせ ください。 |
| 小児科 | | | |
| 外科 | | | |
| 整形外科 | | | |
| 眼科 | | | |
| 脳神経外科 | | | |
| 放射線科 | | | |
| リハビリテーション科 | | | |
| 麻酔科(ペイン：痛み) | | | |
| 泌尿器科 | | | |
| スポーツ外来 | 木曜(午後) | | |
| リウマチ外来 | 木曜(予約制) | | |

凡例

文：葦崎市民交流センター「ニコリ」
開館時間：9時～22時
☎22-1121(代表) ☎22-1122
・地域情報発信センター(9時～19時)
・ふるさと偉人資料館 ☎21-3636
/葦崎大村美術館サテライトスペース
(9時～18時・休館：月曜日・休日の翌日)

文：葦崎市立図書館
開館時間：10時～19時(土日祝は9時～17時)
☎22-4946 ☎22-4950

支：葦崎市子育て支援センター
開館時間：9時～17時
☎23-7676 ☎23-7678

保：児童センター 開館時間：13時～19時
葦崎児童センター ☎22-7687
北東児童センター ☎23-5550
北西児童センター ☎22-1775
甘利児童センター ☎23-1535

美：葦崎大村美術館
開館時間：10時～18時(入館17時半)
☎23-7775

文：東京エレクトロン葦崎文化ホール
開館時間：8時30分～17時15分
☎20-1155 ☎22-1919

老：葦崎市老人福祉センター
開館時間：9時30分～16時30分
☎22-6944 ☎22-6980

保：葦崎市健康ふれあいセンター
ゆ～ぶるにらさき
開館時間：9時30分～21時
☎20-2222

民：葦崎市民俗資料館
開館時間：9時～16時30分
☎22-1696

体：葦崎市営体育館
開館時間：9時～22時
(日曜日及び月曜日が祝日の場合
9時～17時)
☎22-0498

保：葦崎市保健福祉センター
開館時間：8時30分～17時15分
☎23-4310 ☎23-4316

乳幼児の健診
場所 保健福祉センター
持物 母子健康手帳、バスタオル、
保険証、印鑑

子育て教室
場所 保健福祉センター

※よちよち教室は、市民交流センター2階図書館内
持物 母子健康手帳、筆記用具など

育児健康相談等
場所 保健福祉センター
持物 母子健康手帳

健康づくり教室
場所 保健福祉センター
持物 各種健康手帳、筆記用具、
各教室にあった服装
(体操のできる服装等)

9月のごみ収集日程 9月は有害ごみ（蛍光灯・乾電池等）の収集を行います。資源リサイクル品収集日にお出しく下さい。

| 対象地区 | 可燃 | 不燃 | 可燃粗大 | 不燃粗大 | 資源リサイクル | | 自己搬入の日 |
|----------------------------------|--|---------|----------------|----------------|---------|--|--|
| | 原則週2回 | 原則月2回 | 年6回 (2月に1回) | 年6回 (2月に1回) | 地区 | 拠点 | 第4土曜日 |
| 韮崎 (祖母石・岩根を除く) 穂坂・藤井・中田・岩根 | 2日、5日 9日、12日 16日、19日 23日、26日 30日 | 4日、18日 | — | 25日 | 3日 | ●市役所裏駐車場 7日、14日、21日、28日 13時～16時 ●やまとフジミモール店 南側駐車場 14日、28日 13時～16時 ●龍岡公民館グラウンド 14日、28日 13時～16時 | 9月28日(土) 9時～11時 エコパークたつおか (☎22-3437)へ直接搬入。 運転免許証により、韮崎市民であることを確認します。 ※お店や事業所から出たものは搬入できません。 ※普通乗用車、軽自動車以外での搬入はできません。 |
| 穴山・円野・清哲・神山・祖母石 旭・大草・龍岡 | 3日、6日 10日、13日 17日、20日 24日、27日 | 11日、25日 | — | 18日 | 17日 | | |
| | | | 4日 | — | 24日 | | |

休日・夜間の救急医療連絡先

- 峡北消防本部テレホンガイド**
☎0551-22-8181
平日 午後5時15分～翌朝8時30分
土日祝 24時間対応
- 山梨県小児救急電話相談**
☎#8000 (短縮ダイヤル)
毎日午後7時～午後11時
- 山梨県小児初期救急医療センター**
甲府市幸町14-6
☎055-226-3399
平日 午後7時～翌朝午前7時
土 午後3時～翌朝午前7時
日祝・12/29～1/3
午前9時～翌朝午前7時
※対応は、中学生までです。
外科的疾患の対応はできません。

文化ホールインフォメーション



◇**左手のピアニスト**
舘野泉 ピアノ・リサイタル

9月16日(月・祝)
14時30分開演・大ホール
ピアニストの舘野泉が山梨にやってきました。2002年、脳出血により右半身不随となりますが、2004年「左手のピアニスト」として復帰し、世界中の聴衆から熱い支持を得ています。孤高の鍵盤詩人が紡ぎ出す美しく感動的な音色をお楽しみください。

【全席指定】3,500円
※未就学児入場不可

◇**東京エレクトロン韮崎文化ホール**
文化ホールまつり 2013【入場無料】

9月23日(月・祝) 10時～
東京エレクトロン韮崎文化ホールでは、市民の皆様が文化ホールをより身近に感じてもらう、また気軽に芸術文化に触れていただくため、毎年文化ホールまつりを開催しています。今年も様々なイベントをご用意

しておりますので、ぜひご家族でご来場ください！

- ★カラオケ大会(大ホール) 13時～
 - ★演芸公演(小ホール) 11時～、14時～
 - ★わくわくワンダーランド(会議室) 10時～
 - ★ストリートパフォーマンス(西玄関)
 - ★模擬店(駐車場) 10時～
 - ★フリーマーケット(駐車場) 10時～
- ※内容・会場は都合により変更となる場合があります。ご了承ください。



(写真は過去の様子です)

◇**第19回武田の里音楽祭**
『シネマの音楽パートⅡ』

12月15日(日)
14時30分開演・大ホール

『子どもと大人がオーケストラの演奏をバックに歌う音楽会』、『気軽にクラシック音楽を楽しんでもらえる音楽会』、『オーケストラの演奏の素晴らしさを味わえる音楽会』を通して、地域の子供達、市民とホールが共に育つ音楽会を目指し、会館のオープン以来、毎年開催している市民参加型の音楽祭です。

半年かけて練習を重ねてきた子ども達の元気でかつ透き通った歌声、そして一般合唱の情緒豊かな歌声、N響団友オーケストラの圧巻の演奏、さらには高校生のプロオーケストラとの夢の共演や毎年趣向を凝らした演出など盛りだくさんの内容をお届けいたします。

【全席自由】一般800円・中学生以下無料(要入場整理券)
☆11月上旬チケット発売・整理券配布開始!

■**お問い合わせ**

東京エレクトロン韮崎文化ホール
☎20-1155
☎22-1919

こびし号 老人福祉センターバス (9月巡回日程)

| | |
|--|---------------|
| 祖母石、一ツ谷、水神1～2、若宮、旭、日の出、西町、富士見ヶ丘、中島、高河原 | 9日(月)・27日(金) |
| 富士見、岩下、上の山 | 10日(火)・30日(月) |
| 穂坂町、権現沢、上の原、上今井、原、長久保 | 11日(水) |
| 穂坂町、日の城、三之蔵、三ツ沢上下、飯米場、柳平、宮久保、鳥の小池 | 12日(木) |
| 藤井町全区 | 13日(金) |
| 中田町全区・穴山町全区 | 2日(月)・17日(火) |
| 円野町全区 | 3日(火)・19日(木) |
| 清哲町全区・神山町全区 | 4日(水)・24日(火) |
| 旭町全区 | 5日(木)・25日(水) |
| 大草町全区・竜岡町全区 | 6日(金)・26日(木) |
| ●老壮大学 | 20日(金) |
| ●静心寮 | 18日(水) |

巡回日程に変更がある場合は、区長を通じて連絡します。

■**お問い合わせ** 老人福祉センター
(☎22-6944/☎22-6980)

平成25年住宅・土地統計調査 にご協力ください



総務省では10月1日を基準日として、住宅・敷地の広さや所有関係、住まいの設備や住環境などを調査する「平成25年住宅・土地統計調査」を実施します。

調査結果は、住生活基本計画などの行政上の施策の基礎や、防災などの学術研究に活用されます。

また、調査によって得た個人の情報は統計法に基づき適

切に保護し、統計調査の目的以外への利用はしません。

市民の皆さんのご協力をお願いします。

■調査実施期間

9月23日(月)
～10月24日(木)

■調査方法

①市内の対象調査区に住居する世帯に市が推薦する調査員が伺い、調査票を配布し

ます。

※調査員は「調査員証」を携帯しています

②世帯主は調査票に記入もしくはインターネットにより回答をします。

③後日、調査員が調査票を回収に伺います(インターネットで回答をした場合、回収はありません)。

■お問い合わせ

*コールセンター(8時～21時)
0570-10815656
*企画財政課企画推進担当
(内線355357)

米国カリフォルニア州 フェアフィールド市へ行くぞ！



姉妹都市フェアフィールド市との交流を深めるとともに、一般家庭へのホームステイを通じて、様々な人と接することにより、国際的な感覚を持った人材を育成するため、市内在住の中学・高校生を対象に、フェアフィールド市への派遣学生を募集します。

■期間 《23日間を予定・日程変更の場合有り》
12月21日(土)～平成26年1月12日(日)

■募集人員 中・高校生6名《予定》

■募集期間 9月2日(月)～18日(水)
※後日、面接試験を行い派遣者を決定します。

■参加者負担金 15万円程度(過去実績)

■お問い合わせ・お申し込み
国際交流実行委員会(内線356)
(企画財政課企画推進担当内)

定住促進住宅の 指定管理者を募集します

指定管理者制度は、民間事業者などの専門性やノウハウを施設の管理運営に活かすことにより、住民サービスの向上や経費の節減などを図るものです。市では市民交流センター「ニコリ」や東京エレクトロン葦崎文化ホール、健康ふれあいセンター(ゆきぶるにらさき)などの施設で導入しています。

今回は定住促進住宅の指定管理者の公募を次のとおり行います。詳しくは、建設課へお問い合わせください。(なお、当施設は現管理者の期間満了に伴う募集です。)

■募集内容

①管理施設

葦崎市定住促進住宅
(4カ所)

サンコーポラス栄住宅

サンコーポラス祖母石住宅

サンコーポラス藤井住宅

サンコーポラス竜岡住宅

②指定管理開始日

平成26年4月1日

③募集要項の配布

9月9日(月)
～10月15日(火)

④応募説明会

9月19日(木)

⑤申請受付期間

10月7日(月)～15日(火)

⑥募集要項及び申請書等

市ホームページからダウンロード、または建設課窓口にて配布していますのでご利用ください。

■お問い合わせ・お申し込み

建設課管理担当
(内線246・247)



福祉の日記念まつりに みんなで参加しよう!



フリマ出店希望者募集

まつり会場には、今年もフリママーケットエリアを設けます。ごなたでも参加できますので、皆さまの参加をお待ちしています。

●**出店時間** 9時～14時
●**募集締切** 9月17日(火)

会場等の都合により出店舗数を制限させていただきます。あらかじめお申し込みください。

●**お問い合わせ・お申し込み**

福祉課社会福祉担当
(内線1800・181)

恒例の福祉の日記念まつりを、10月5日(土)9時より、葦崎中央公園において開催します。(※雨天の場合は翌日)今年も、市福祉事業に関連する民間企業の協力を得て、新たなコーナーを設ける予定です。

また、運動会やつどん・そば・おでんの各模擬店、バザーやフリーマーケット、ミニSL無料乗車、ふわふわドーム、消防車両の展示など、お子様からお年寄りまで、皆さんで楽しんでいただける催し物をたくさん予定していますので、ぜひご家族、お友達おそろいでお越しください。



使ってみたらこんなに便利! コンビニ交付・納付の各種サービスをご利用ください



の写し、印鑑登録証明書及び戸籍証明書それぞれに暗証番号の入力が必要です。

●**お問い合わせ**

市民課市民担当
(内線1233～125)

住民票等の諸証明を取得できます

利用登録した住基カードを使い、全国のセブンイレブン・ローソンにおいて、住民票、印鑑登録証明書、戸籍証明書が取得できます。

また、市役所窓口より100円安く証明書が取得でき、大変便利でお得です。

今後は、ファミリーマートでも利用がはじまる予定となっております。

●**利用時間(年末年始は休止)**

6時30分～23時
※戸籍証明書は
8時30分～20時

●**必要なもの**

※住民基本台帳カード
(多目的利用サービス登録済のもの)
*暗証番号数字4桁(住民票)

市税等を納付できます

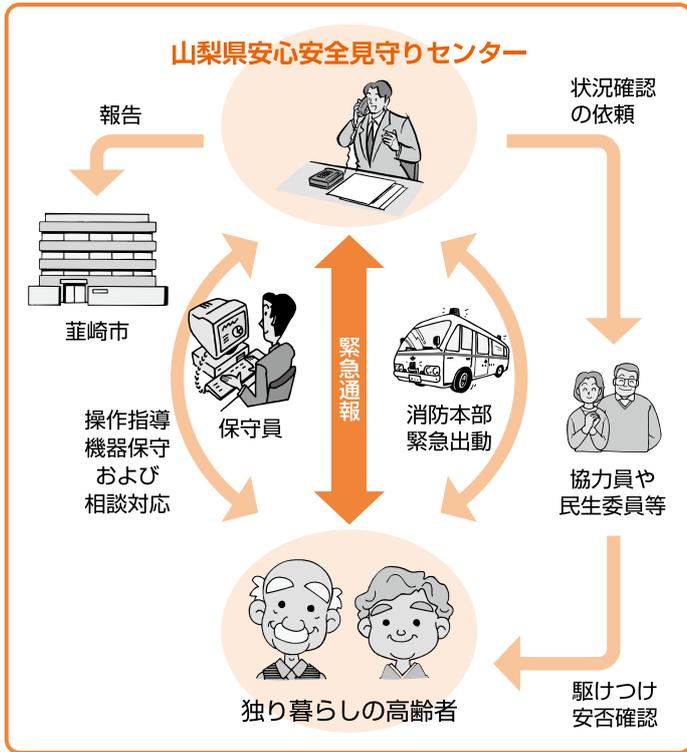
市税等の納め忘れはありません。平日、金融機関で納められない方は、コンビニ納付をご利用ください。すべてのコンビニエンスストアで、手数料なしでも納めることができます。

●**本年4月より新様式の納付書に変更になりました**

旧納付書をお持ちの場合は、コンビニでは納付できません。ご連絡をいただきますと、あらためて新納付書を送付いたします。納期内納付にご協力ください。

●**お問い合わせ**

収納課徴収・管理担当
(内線1633～166)



ふれあいペンダントをご利用の皆さんへ ふれあいペンダントの 通報先が変わりました



ふれあいペンダント緊急通報装置は、これまで直接、峡北消防署へ通報されていましたが、今後は「山梨県安心安全見守りセンター」につながります。

救急要請や体調不良等の相談を24時間受け付けます。操作方法は、従来通りです。

■お問い合わせ・お申し込み

福祉課社会福祉担当（内線180・181）

平成25年度「社会を明るくする運動」入選標語 峡北保護区保護司会

◆社会を明るくする運動とは

犯罪をなくして社会を明るくするために、すべての日本国民が犯罪の防止と犯罪者の矯正および更生保護についての正しい理解を深め、すすんでこれらの活動に協力するように国民によびかける啓発運動です。

最優秀賞 山梨県推進委員会 委員長（知事）賞

声かけは だれもができる 思いやり
この町は 笑顔の数だけ 夢がある

長坂中学校
田中 美桜
葦崎高等学校
新海 直人

優秀賞 甲府保護観察所 所長賞

「おかえり」と あなたを待つ人 大切に
大丈夫 あなたの居場所は ここにある

明野中学校
高松 栞
北杜高等学校
横森 瑠加

優秀賞 山梨県保護司会連合会 会長賞

見てごらん あなたの周りの 優しい目
伝えあう 感謝の言葉 広がる笑顔

高根中学校
高橋なつき
甲陵高等学校
武笠 勇哉

優秀賞 峡北保護区保護司会 会長賞

培おう 子どもを守る 地域が目
社会の目 気にするあなたは 一人前

須玉中学校
竹内 史弥
葦崎工業高等学校
大木 将光

優秀賞 峡北地区更生保護女性会 会長賞

へこんでも あなたの笑顔に すくわれる
支え合い ささいな事から 大きな未来

白州中学校
倉田 藍
帝京第三高等学校
猪股 美希

入選 峡北保護区保護司会 会長賞

迷わずに 勇気を出して その時に
感謝する あなたの心が 美しい
人と人 つなぐあいさつ わたしから
やさしさは 見えないからこそ 行動で
たやすなよ 正しい心の 灯を
心から 心へ伝わる 思いやり

葦崎東中学校
名取 魁人
泉中学校
谷戸 晴希
甲陵中学校
武持 舞
葦崎西中学校
小松 愛梨
武川中学校
矢崎 真瑠
小淵沢中学校
保坂 真優

まちかどトピックス

MA / CHI / KA / DO / TOPICS

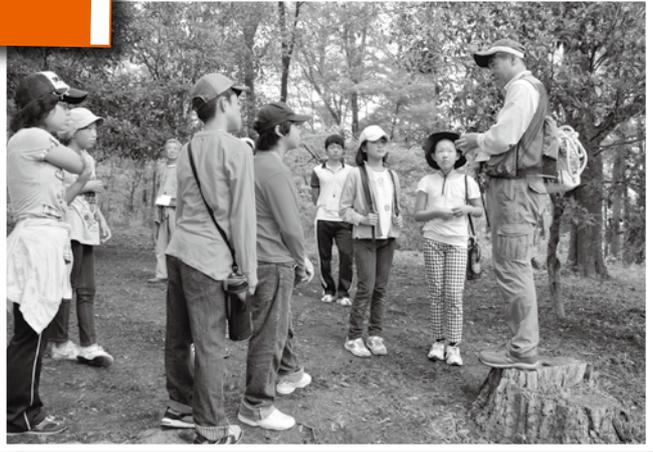
■お問い合わせ

企画財政課企画推進担当

☎22-1111 (内線356)

✉koho@city.nirasaki.lg.jp

クモの巣を抜けるのは大変です



8月1日～2日にかけて、韮崎市緑化推進協議会が主催する森林体験教室が実施されました。

教室の初日では、穴山町の兜山公園に、森林インストラクターの安藤義樹氏をお迎えし、市内小学生20名が、安藤氏の指導のもと、木々を使った遊びを体験しました。安藤氏の「自然をよくみてほしい。人間が自然から学ぶことがたくさんあ

ります。自然のなかで、小さな生き物が大きく成長することは、本当に数少ないのです。」などの教えを、小学生たちは熱心に聞き入っていました。

その後、糸に触れずに間を潜り抜けるスパイダーネットを体験した前田はるかさんは「ぜんぜん通り抜けることができなくて難しかった。」と感想を述べていました。



みんなで協力することの大切さ

自然とのふれあいや異年齢の交流で、共同生活の大切さを学ぶ甘利山リトルキャンプ事業が、7月13日～15日の2泊3日の日程で甘利山で行われました。

14日には甘利山クラブの会員を講師に迎え、テントの設営や飯ごう炊さんなどを体験しました。

テントの設営を体験した坂本明優さんは「もう少し簡単だと思っていましたが、テントがゆるくならないように、ちゃんとロープを張ったりす



るところとかが、すごく難しかったです。」また、功刀莉子さんは「キャンプのときに、自分の家で使っているテントと違い、すごく手間取り大変でした。」と、それぞれ感想を述べてくれました。

じゃがいもがいっぱいとれました

菰崎小学校では、毎年、地元で作られる野菜に興味を持ち、野菜を育てることの大変さなどを学ぶ、食育体験学習が行われています。

今年は7月18日に、上ノ山の久保寺さんの畑で、2年生50名がじゃがいも掘りに挑戦しました。当日は、照りつける太陽の日差しのもと、久保寺さんに収穫方法などの指導を受けながら収穫を楽しみました。

山本華穂さんは「じゃがいもが大きいのでびっくりしました。いっぱいとれて、たのしいです。」中村漣斗くんは「ほるのがおもしろかったです。でも、またやってみたい。」深澤敦くんは「ほったら、いっぱい出てきてよかった。」と嬉しそうに話してくれました。



イベント情報

ぶどう狩りと 穴山歴史フットパス

穴山の風景の中を散策しながら、秋の味覚のぶどう狩り体験を楽しみましょう。

■日時 9月21日(土)
集合9時

■場所

穴山町ふれあいホール
(穴山町4487-1)

■募集人数 20名

■参加費 1,500円

巨峰(2房&試食)昼食付
■お問い合わせ・お申し込み
商工観光課観光担当
(内線213)

穂坂自然公園 バームクーヘン作り 体験教室

作ったバームクーヘンをその場で味わいましょう。

■日時 9月21日(土)
10時~12時30分

■定員 15名

■参加費 500円

※汚れてもよい服装で
ご参加ください。

モデルさんと撮影会

公園内でモデルを撮影しませんか?撮った写真は、公園内のふれあいセンターに展示します。



■日時

9月28日(土)
10時~12時30分

■定員なし

■参加費 500円

■お問い合わせ・お申し込み
穂坂自然公園
穂坂町三ツ沢3507-1

☎3714362

わたしたちは本当に助け合ってるの?

「モデル家庭」を募集します

市男女共同参画推進委員会では、家庭・地域・職場などで、男女が対等なパートナーとして尊重され、あらゆる分野に参画できるような社会をつくることを目指し、平成25年3月に策定した「第2次男女共同参画推進計画(男と女、ともに輝く夢プラン)」に基づいて活動を推進しています。このたびは当委員会では、家族が支え合いと思いやりの心

をもって互いを尊重し、明るい家庭づくりを図るための「モデル家庭」を募集します。「モデル家庭」とは、家事を性で固定化しない家庭のことで、夫婦が家事に自立し、安心と思いやりの家庭づくりを目指すものです。

具体的には、夫婦が互いの家事(清掃、洗濯、食事の支度等)への参画度をチェックし、向こう1年間の目標値を

定めて取り組む家庭になることです。現在も、昨年度認定した16世帯の夫婦に、モデル家庭として取り組んでいただいています。

お気軽にご応募ください。

■応募条件

市内在住の夫婦

■募集数 10世帯程度

■募集期間

9月2日(月)~13日(金)

■認定期間

認定日~1年間

■お問い合わせ・応募先

企画財政課企画推進担当
(内線356)



市民交流センター 『NICORI』イベント情報

ニコリ 総合受付

市民交流センターニコリ 2周年記念NICORI祭

開館2周年を記念し、1階と3階全館でイベントを開催します。多くの皆様のご来館をお待ちしています！

■日時 9月1日(日)
9時～19時

※終りは施設により異なります。

ハイヒール ウォーキングレッスン



都内で現役のモデル(ウォーキングスタイリスト)として活動)として活躍する講師をお迎えします！正しい姿勢でハイヒールを履きこなし、フランク上の美を体験しませんか。

ヒールの高さは問いません。お手持ちのパンプスをご持参ください。

■日時 9月28日(土)
14時～16時

■参加費 2,000円

■定員 20名

(定員になり次第締切)

■持ち物 パンプス

※ヒールの高さは問いません

■場所 1階音楽室

■講師 芹沢佳代氏

■お問い合わせ・お申し込み
総合受付(1階)

☎22-1112-1

市立図書館

「リレーおはなしかい」& 「DVD上映会」(無料)

開館2周年を記念して、9月1日(日)に、おはなしかいとDVD上映会を行います。ともに事前の申込は不要で、参加費は無料です。お気軽にご参加ください。

*リレーおはなしかい

エプロンシアター、パネルシアター、手遊び等

・1回目 13時15分～14時
・2回目 14時15分～15時

・3回目 15時15分～16時
*DVD上映会

※10時開場 全席自由

「めいけいまらスカル」

10時15分～(上映90分)

「フライラの冒険

黄金の羅針盤」

13時～(上映113分)

「宮澤賢治の生涯」

15時45分～(上映60分)

■場所 2階市立図書館

『日出づる国、 日本の神々』展示

今年伊勢神宮の20年に一度の式年遷宮と、出雲大社の60年～70年に一度の随破遷宮が重なる『聖年』です。さらに9月は、伊勢神宮の現在の御正宮が見られる最後の月だそうです。

これにちなみ、9月は日本の神々に関連する資料や、日本の神話などの展示を行います。秋の夜長に、神々の神秘の世界をお楽しみください。また、秋の旅行や参拝のご予定のある方も図書館の資料をぜひご利用ください。

■日時 8月31日(土)
～9月29日(日)

■場所 2階市立図書館



朗読のつどい(無料)

9月は白根朗読ボランティア「アメンボの会」の皆さんにご出演いただきます。口承文芸の代表作「平家物語」の世界など、耳からの読書を体験してみませんか？

参加は自由です。皆さまのお越しをお待ちしています。

■日時 9月21日(土)
14時～15時

■場所 市立図書館大会議室

■内容(作品名・朗読者)

「糸車」山本周五郎 作 桑本 好江氏

「平家物語巻一先帝身投」名取美津子氏

「小僧の神様」志賀直哉作 中込 和子氏

「銀河鉄道の夜」(その4) 宮沢賢治 作 小林李枝子氏

※朗読会は毎月第3土曜日に開催しています。

不要になった本の 寄贈のお願い

今年も10月下旬の「図書館祭り」にて、古本市(リサイクルブックフェア)を予定しています。これは、ご自宅

で不要になった本などを、無料で希望の方にお持ち帰りたいだけ、本の有効活用を図る



ものです。ご寄贈いただける本がありましたら、図書館までお持ちください。

なお、活れや破損箇所があるもの、書き込みされているもの、持ち帰ることが難しい全集や古い百科事典は遠慮ください。

※不明な点は、図書館内カウンターもしくは電話でお問い合わせください。

絵本よみきかせ講座 (全4回・無料)

昨年ご好評をいただいた、宮崎さなぶ氏による絵本読み聞かせ講座を今年も開催します。初めての方も、前回参加された方も、新しい発見が待っています。

■日時 10月23日～11月13日
の毎週水曜日

■場所 2階市立図書館大会議室
10時30分～12時

■対象・定員

子どものいらつしやる方
読み聞かせボランティアに
興味のある方・30名

■託児

3階の子育て支援センター
(有料)をご利用ください。

■講師 NPO法人山梨子ども

図書館 宮崎 さなえ氏

■申込 10月1日(火)より

図書館カウンター

■お問い合わせ・お申し込み

市立図書館(2階)

☎22-4946

中央公民館

子育てサロン「銀河鉄道」

『災害時、我が子を

どう守るのか?!』(無料)

もしも災害がおきた時に、

小さな我が子をごつ守つたら

よいか?を学びませんか。

■日時 9月11日(水)

10時30分～11時30分

■場所 3階子育て支援センター

■定員 親子20組

■講師 NPO法人あんふあん

なつこ代表 軽部 妙子氏

『チヨークアート講座』

黒いボードに色鮮やかな

チヨークを使い、ほかしを入

れながら絵を描く、すてきな

アート。絵の苦手な方でも大

丈夫!作品を作りましょう!

※9月1日より中央公民館前

に作品の見本を展示します。

■日時 9月25日(水)

13時30分～15時30分

■場所 1階工芸室

■材料費 2,000円

■持物 ほろ布、汚れていい

服装

■定員 市民の方 20名

■講師 チヨークアート

アーティスト KAORI氏

ふる里だいき講座

『韮崎市の文化財を学ぶ』

(3回講座・無料)

市の宝である文化財、あな

たはいくつ知っていますか?

■日時 いずれも金曜日

10月4、18、25日

13時30分～15時30分

■場所 1階会議室1・2

※最終回は現地学習

■定員 市民の方20名

■講師 市教育課専門監

山下 孝司氏

世界文化遺産登録記念

『富士山の文化遺産を学

ぶ!』(3回講座・無料)

富士山が生んだ文化を学ぶ

絶好の機会です。

■日時 いずれも火曜日

①9月24日、②10月1日、

③10月8日

10時30分～12時

■場所 1階会議室5ほか

■内容・講師

①「信仰と芸術の山 富士山」

県立博物館学芸職員

堀内 眞氏

②「富士山信仰の紀元と変遷」

富士吉田市歴史民俗博物館

学芸員 布施 光敏氏

③「文学にあらわれた富士山」

県立文学館学芸員

高室 有子氏

■定員 一般市民20名

(講座ごとの申し込みが可能)

■お問い合わせ・お申し込み

中央公民館(1階)

☎20-1115

子育て支援センター

ママの会『てと手』

妊婦さんの会

妊娠中、こんな会があったら

なああ...という思いから妊婦

さんとの交流の場を企画しま

した。これからの出産に向け

て、不安を抱えている方は一

緒に遊びませんか?

■日時 9月14日(土)

10時15分～11時45分

■場所 1階和室

■対象 妊娠されている方 10名

■内容

体験談、ナチュラルフード

のお店紹介

■参加費 1,000円

(おやつ、ドリンク付)

■申込 要電話予約

子育てサロン『いたずラッコ』

ちびっこ運動会

先輩ママたちが、子育て

真っ最中のママたちの交流や

仲間づくりを応援します

■日時

9月18日(水)

10時30分～11時30分

(受付10時より)

■場所 北東児童センター

(藤井町駒井2248-1)

■内容 ミニ運動会、シア

ター、おやつタイム

■対象 0～3歳までの未就

学児と親等 20組

■申込 要電話予約

子育てサロン「ピーターラビット」

スクラップブックング

ゆつくりとした時間を過ご

しながら、お気に入り写真を

かわいらしく飾りましょう。

■日時 9月12日(木)

■持物 写真1～2枚、

はさみ、ボールペン

イタ先生の英会話教室

高校生からビジネスで英語を使いたい方まで、少し
レベルの高いクラスです。見学も随時可能です。

- 日時 9月4日～11月6日 毎週水曜日 20時～21時
- 授業料(全10回分) 12,500円(テキスト代別途)
- 場所 市民交流センター ニコリ1階会議室4
- 定員 10名
- 持物 筆記用具
- 講師 イタ・スラッター

■お問い合わせ・お申し込み
イタ先生の英会話教室 ☎22-2396 ☎090-8342-8797

バルーンアート

細長い風船を使い、動物を
つくってみませんか?

■日時 9月26日(木)

◆西イベント共通事項

■時間 10時30分～11時30分

■場所 龍岡公民館

(竜岡町下條南割1007)

■対象 0～3歳までの未就

学児と親等 15組

■申込 要電話予約

■お問い合わせ・お申し込み

子育て支援センター(3階)

☎23-7676

くらしの 情報

information



お知らせ

9月10日は 「屋外広告の日」

県では9月10日の屋外広告の日の記念行事として、市町村や民間事業者等と協力して「屋外広告の日一斉活動」を実施し、制度のPR活動や違反広告物の簡易除却を行います。

普段、皆さんが屋外に設置している広告看板等は、商業活動をアピールするのにとても大切な手段で、それぞれの個性を表現する有効な方法の一つですが、無秩序に設置されると街並みや自然景観を乱す原因ともなりかねません。美しい県土づくりのため、

ルールに沿った良好な屋外広告物の表示に、皆さんのご理解とご協力をお願いします。詳しくは県ホームページをご覧ください。

■お問い合わせ

中北建設事務所都市整備課
都市計画担当
☎055122411677

募集

第13回全国障害者芸術・文化祭 やまなし大会出展作品を募集

■募集内容

＊美術作品 絵画、版画、彫刻、工芸、書道、写真、陶芸、CGアート
＊芸術作品 詩、短歌、俳句、

川柳

※作品の規格等の詳細についてはお問い合わせください。

■部門別の作品題材

＊自由部門 題材自由

＊テーマ部門の題材 「富士山」

■開催日

12月6日(金)～8日(日)

■場所 アイメッセ山梨

■応募対象・用紙

障がいのある方・障がいの

ある方を含むグループ

※1人(1グループ)1点

※用紙は福祉課窓口にて備え付け

■応募期間 9月2日(月)

～10月31日(木)

■お問い合わせ・お申し込み

第13回全国障害者芸術・文化祭やまなし大会
実行委員会事務局
☎055122311461

自殺予防週間9月10日～16日

山梨県自殺予防推進大会

山梨県では毎年、大勢の方が尊い命を自ら絶ち、深刻な状況が続いています。

大会では、自殺を個人の問題ではなく、社会全体での問題として捉え、誰もが生きやすい社会や地域をつくるにはどうしたらよいか?を一緒に考えていきます。

■日時 9月10日(火)

13時30分～16時20分

■会場 県立文学館講堂

■講演 『山梨・秋田 この地で「生」を考える』

講師 高橋 康弘氏

(秋田大学国際課長兼危機管理調整役)

※手話通訳等も行います。

■申込期限 9月5日(木)

■お問い合わせ・お申し込み

県福祉保健部障害福祉課
☎055122311495
FAX055122311464

TOEIC

得点UP対策講座

TOEICは就職や昇進に大変重要な資格となっております。TOEICの傾向を知り、効率的に得点を伸ばして、現場で使うビジネス英語の習得を狙いませんか?

■内容 聴解・読解のコツ、ビジネス用語など

■日時 10月9日～11月27日

の毎週水曜日(計8回)

18時30分～21時

■場所 山梨県立中小企業人材開発センター

人材開発センター

■定員 20名

※定員になり次第締切

■受講料

会員 12,000円

一般 14,000円

■申込期限 10月2日(水)

■お問い合わせ・お申し込み

山梨県職業能力開発協会
☎0551224314916

「能力開発セミナー」 受講者募集

日商簿記2級試験対策、労働法基礎、ISO9000シリーズ内部監査員養成ほか、仕事に役立つスキルアップ講座を行っています。

※詳細はお問い合わせください。

■お問い合わせ・お申し込み

山梨県立就業支援センター
☎055125113210

室内リフォーム技能 講習会を開催(無料)

サッシ・網戸のメンテナンス、襖・障子の張り替え、水廻りの清掃等、効率的な作業の方法を講義と実習で習得し、就職・就業を目指します。

■日時

10月15日(火)～25日(金)

■場所

高根農村環境改善センター

■定員 20名

■対象者

①就職を希望する55歳以上の
高齢者
②公共職業安定所に事前の求職登録が必要です。

■申込期限 10月2日(水)

■お問い合わせ・お申し込み

(公社)山梨県シルバー人材センター連合会
☎055122818383

第21回ふれあい医療
作文コンクール

苦しかった病気やかかりつけのお医者さんとのふれあいなどの思い出、将来こんなお医者さんになりたいなどの夢や希望を作文にしてください。
■応募資格 小学生以上の県内在住者、県出身者など
■応募規定 12000字〜20000字以内の未発表作品
■応募方法 作品の表紙に題名、住所、氏名、年齢、性別、職業を記入のうえ、郵送またはメールで事務局窓口へ申込

■応募締切 10月31日(木)
 ※詳細はお問い合わせください。
■お問い合わせ・応募先
 〒400-08515
 甲府市北口2-6-10
 山日YBS事務局「ふれあい医療作文コンクール」係
 ☎055-1231-1312

相談

高齢者・障害者の人権
あんしん相談強化週間

高齢者や障害者に対する暴

行・虐待などが数多く発生していることから、法務省では、高齢者や障害者をめぐる人権問題の解決を図る取組を強化するため、全国一斉の強化週間を実施します。
 ※相談は無料です。

■日時
 9月9日(月)〜15日(日)
 平日8時30分〜19時
 (土日10時〜17時)

■相談担当
 ・甲府地方法務局職員
 ・山梨県人権擁護委員
■相談ダイヤル
 ☎0570-0003-110

全国一斉生活保護110番
 生活保護に関する相談を電話で受け付けます。
■日時
 9月8日(日) 10時〜16時

■全国統一ナビダイヤル
 ☎0120-0052-088
■主催 全国青年司法書士協議会、県司法書士会総合相談センター

■事前のお問い合わせ
 山梨県司法書士会
 総合相談センター
 ☎055-1253-12376
無料調停相談会

金銭・家庭内の揉め事など、身近な法律問題でお悩みの方

を対象に、弁護士を含む民事・家事調停委員がご相談に応じます。
■日時 10月5日(土)
 10時〜16時(受付30分前)
 ※予約不要

■場所 甲府市役所4階会議室
■担当 山梨調停協会甲府支部民事・家事調停委員(弁護士を含む)
■主催 日本調停協会連合会
■後援 最高裁判所甲府地方・家庭裁判所

■内容 交通事故損害賠償、不動産、貸金・売買・手形、サラ金返済、相続、家庭内の紛争など
 ※内容より調停の申し立て等の手続きをご紹介します。
■お問い合わせ
 甲府地方裁判所事務局総務課
 ☎055-1235-1133

行政書士による無料相談会
■日時 10月5日(土)
 10時〜16時 ※予約不要
■場所
 市民交流センター「ニコリ」1階会議室1・2

■相談内容 遺言・相続、営業許可、農地転用、会社・法人設立、建築業許可申請、帰化・在留許可申請、成年後見、著作権など

■相談員
 山梨県行政書士会
■お問い合わせ
 山梨県行政書士会
 ☎055-1237-2601

子の自立に向けて悩む方へ
ピア・ファミリーサークル(無料)
 「言いたいことがうまく伝わらない」「思いがずれ違ってしまう」など、子の自立に向けたコミュニケーションでお悩みの方を対象に、臨床心理士とともにコミュニケーション方法の会得を目指します。
■日時 9月21日から
 毎月第3土曜日
 14時〜15時30分

■場所 県立青少年センター
■進行役
 今村 亨氏(臨床心理士)
■対象者
 未就業の若者の親・その家族
■申込 要電話予約
■お問い合わせ・お申し込み
 山梨県若者サポートステーション
 ☎055-1230-2239

全国一斉!法務局休日相談所及び講座(無料)
■実施日 10月6日(日)
■会場 甲府合同庁舎
◎相談所
■時間 10時〜15時(受付14時
 一人約50分・要予約)

■相談員 法務局職員、公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員
■相談内容 不動産登記、筆界、人権、供託、戸籍、成年後見人制度、遺言等公正証書作成ほか
◎講座・時間
 *相続について 10時30分
 *遺言制度・任意後見制度について 13時20分

■講師
 法務局職員、公証人
■定員 30名 要予約
■お問い合わせ・お申し込み
 甲府地方法務局総務課
 ☎055-1252-17151

市の人口(8月1日現在)

| | | | |
|---|---------|-----|----------|
| 男 | 15,558人 | 世帯数 | 12,425世帯 |
| 女 | 15,768人 | 前月比 | 14人 |
| 計 | 31,326人 | 前月比 | 4世帯 |

韮崎市国民健康保険より

8月に韮崎市国民健康保険で支払った額(保険者負担額)は、162,028,034円で、一人あたりの保険者負担額は、19,432円(前年同月比1.69%増)でした。引き続き健康に気をつけ、医療費の節約にご協力ください。

美しい舞を奉納できました。

7月30日、毎年恒例の若宮八幡宮例大祭が行われました。祭典のなかで浦安の舞を奉納した4名から、感想を伺いました。

平賀紗羅さん「練習は大変だったけどうまくいきました。」

谷内星音さん「うまく舞うことができてホッとしました。」

井上 蘭さん「先生の言うことを守ったから緊張せず、うまく舞うことができました。」

坂本小和さん「練習のときにいろいろな方と楽しくおしゃべりができてよかったです。練習のときよりうまく舞うことができてよかったです。」

また、連日、舞の指導をした篠原さんは「本番に強くて、上手に舞ってくれて安心しました。」と喜びを語ってくれました。



サッカーフェスを開催しました！

今年で33回目を迎える武田の里サッカーフェスティバルが、中央公園陸上競技場をメイン会場として実施されました。

連日の猛暑のなか、県内外から強豪チームを迎え、小学校、中学校、高校、女子の各部に分かれて、7月の毎週土・日に熱戦が繰り広げられました。

今年のトーナメントでは、高校の部で7年ぶりに葦崎高校が優勝しました。

